

防災・防犯

地域で支えあう安全で安心なまちづくり

おもな戦略・取組み

防災に対する住民意識の向上と、 自助・共助を基本とする地域防災力の向上

防災意識の向上 (予算額) 1,285万円

中学校で生徒参加の防災訓練等、地域での防災訓練を充実します。また、世代や居住形態等に合わせた出前講座を開催します。



▲昨年度実施した区防災訓練の様子



▲歳末警戒に出発する青色防犯パトロール車



▲区内に設置されている防犯カメラ

犯罪の少ない安全・安心なまちづくり

地域コミュニティによる防犯力の向上 (予算額) 312万円

地域および警察と連携協働して、青色防犯パトロール車の普及や、子ども見守り活動等の地域防犯活動を積極的に支援します。

犯罪抑止力の向上 (予算額) 340万円

犯罪抑止に効果がある防犯カメラの設置を進めるとともに、件数の多い自転車盗難対策として二重ロックの普及啓発に努めます。

被災地支援の経験を城東区に

昨年4月に発生した平成28年熊本地震では、城東区役所から職員5名を熊本県内の避難所支援に派遣しました。

派遣された職員からは、被災地における混乱状況や災害対策機能が十分に発揮されていなかったこと、そうした経験の上に立って、机上の計画だけでなく訓練や準備を繰り返し行うことの重要性を再認識したこと、「地域における日頃からの人と人のつながり」が大切であることなどが報告されています。

城東区役所では、こうした現地での貴重な経験を地域の防災訓練に反映させるとともに、昨年9月の区防災訓練に区役所の全職員を参加させるなど、いつ災害がおこっても対応できるよう災害対策機能の充実に努めています。



▲避難所での配給



▲ボランティアによる炊き出し

区政運営

区民の皆さんに信頼される区役所づくり

おもな戦略・取組み

コンプライアンスの確保

職員のコンプライアンス意識の向上

定期的にコンプライアンス関連情報の共有や注意喚起を行うとともに、日常的な啓発や研修などにより職員一人ひとりの意識向上等に取り組みます。

窓口サービスの向上

窓口環境の改善

タブレット型端末機のテレビ電話機能を使用した、遠隔手話、遠隔外国語通訳サービスを提供します。

待ち時間の短縮、待ち時間を感じさせない環境の整備、待ち時間の明確化などの対策を行います。



▲待合スペースの図書コーナー



▲写真撮影スペース

運営方針でPDCA!

「PDCA」という言葉をご存知ですか?

- ① 計画(Plan)、② 実施(Do)、
- ③ 点検(Check)、④ 改善(Action)

のそれぞれの頭文字をとったマネジメントサイクルで、この4段階の活動を繰り返し、継続的に改善していくことが大切であると言われています。大阪市では運営方針を活用して、施策のPDCAサイクルを徹底し、さらなる市民サービスの向上や、コストの削減を図っています。

またその計画段階から、実績・成果にかかる評価の段階まで、区民の皆さんの意見をお聴きするため、区内在住の方等で構成する区政会議にて、意見を求めています。

運営方針のサイクル



区政会議

区の実情や特性に応じ、計画段階から区民の皆さんより、さまざまな意見をお聴きするために開催しています。



▲会議の様子

10月からの新委員を募集します。詳細は「ふれあい城東」7月号に掲載予定です。

運営方針に関するお問い合わせ

区役所総務課(総合企画) ☎6930-9937 FAX 6932-0979

29 城東区運営方針 検索 <http://www.city.osaka.lg.jp/joto/page/0000380296.html>

